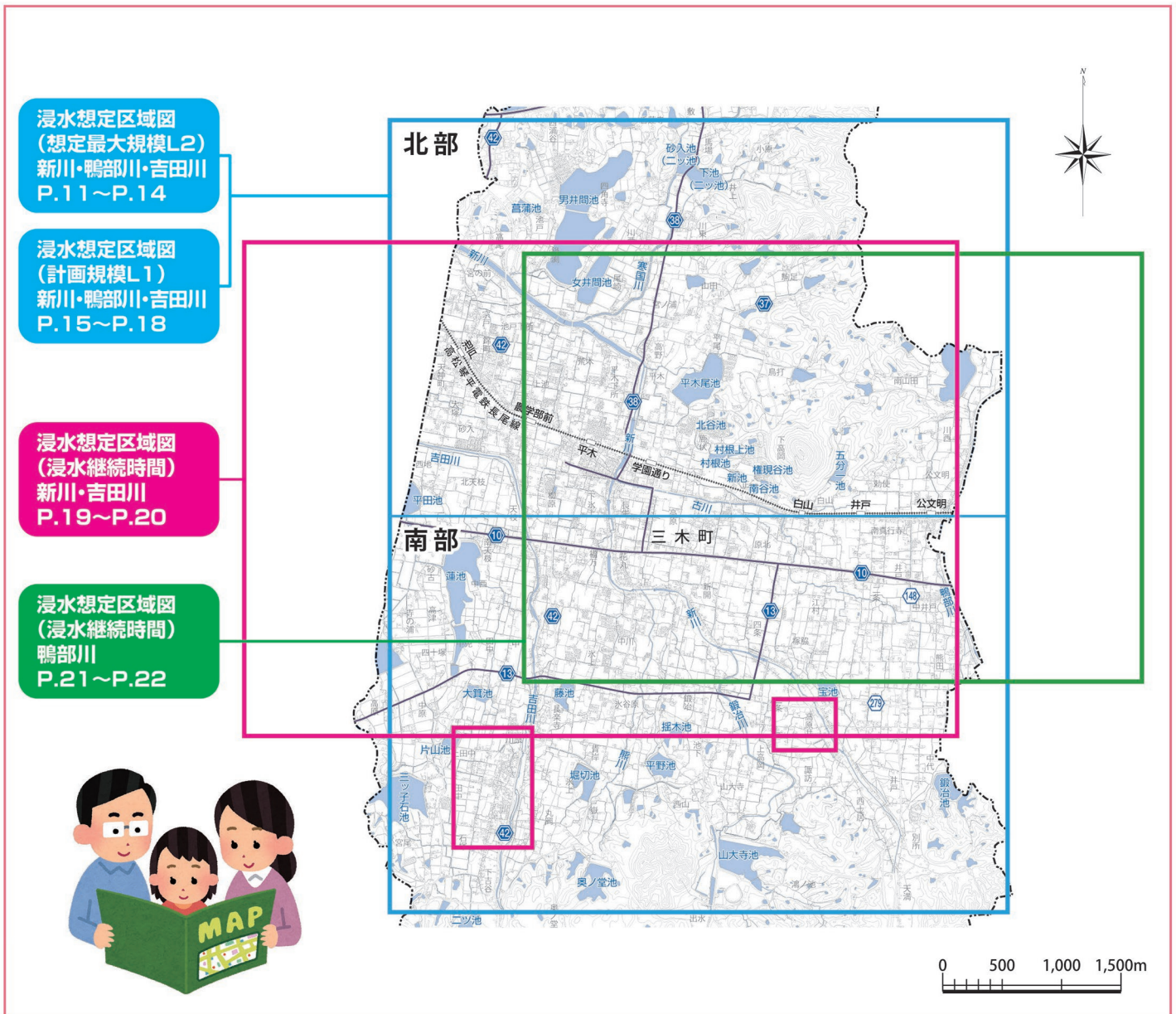


マップ索引図



新型コロナウイルスの影響下における避難生活

災害発生後に、水害による浸水や地震による津波、家屋倒壊の危険性がない場合は、感染リスクの低い自宅や親戚宅など、「少人数・個別空間」での避難を優先させましょう。

どこに避難する場合であっても、感染症予防やまん延防止のために一人ひとりが対策を行いましょう。

3密（密閉・密集・密接）を避けましょう



こまめに手洗い・アルコール消毒をしましょう



常にマスクを着用し、咳エチケットを守りましょう。

